

04. 第3回パネル展示のお知らせ

静岡市のまちづくり、都市計画マスタープランの改訂についてのパネル展示を行っています。
ご来場お待ちしております！

第3回パネル展示の開催期間・場所（展示時間は9～17時です）

【葵区】：2月23日(月)～2月27日(金)
3月23日(月)～3月26日(木)
静岡庁舎 1階ロビー

【清水区】：3月2日(月)～3月13日(金)
清水区役所 1階ロビー

【駿河区】：3月16日(月)～3月27日(金)
セントラルスクエア静岡内
2階連絡通路

※各施設の閉庁日・閉館日はご覧になれません。



05. 連載コラム『私の想う、静岡市の未来』



執筆：森 理世さん
(静岡市観光親善大使)

静岡市民は土地柄のおかげでおおらかでのんびりと、他人と自分を比べないところがあと思っていますが、そんな静岡市も少しずつ日々成長して変化を遂げていると思います。

より良い街にしたい、住みやすい街にしたい、多くの皆さんにお越し頂きたい、という気持ち意外にも大きく心の中に持っているのではないのでしょうか？

私はこの静岡市をもっと地元の我々が自慢出来るような、そして誇りに思えるような街にしたいと考えています。

それにはまず、静岡市民自身が「この街を離れたくない！」と思えるような街づくりをしなくてはならないと思います。

手厚い教育を受けられ安心して通える学校環境、就職のサポートが整った環境、老人介護や身体障害者介護を必要とする方へのしっかりとしたシステムがどの街よりも強いこと、緑と都会の共存や住みやすさくおしゃな住宅街、芸術性を高めて個性的な静岡市にする・・・あげていくときりがありません。

自慢できる街づくりを實行し、新しい風を吹かせる一方で大切にしていかなければならないものもあります。

伝統的な文化を継承し、静岡人のアイデンティティや静岡の文化を守っていくべきです。

古き良き物と新しい街作り・・・私の想う静岡の未来は、市民が誇りに思う歴史と文化を大切に想いながら、新しい未来に繋げていく事が大切だと思います。

最後に・・・静岡弁をもっと使った方が良いでしょう！

静岡市 HP、静岡市公式 Facebook もご覧ください！

静岡市都市計画マスタープランの改訂をはじめ、シンポジウムやその他の取り組みに関する情報は、静岡市 HP や静岡市公式 Facebook でも積極的に発信しています。こちらもぜひご覧ください！

静岡市都市計画マスタープラン改訂事業 HP

<http://www.shizuoka-toshimas.jp/>

静岡市 HP (都市計画課)

<http://www.city.shizuoka.jp/deps/tosikeikaku/index.html>

静岡市公式 Facebook

<https://www.facebook.com/koho.shizuokacity>

SHIZUOKA トシマス vol.4

発行：静岡市 都市局 都市計画部 都市計画課
住所：〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号
TEL：054-221-1406 FAX：054-221-1117

SHIZUOKA

2015.2

トシマス

vol.4

静岡市都市計画マスタープランのニュースレター

静岡市では現在、「静岡市都市計画マスタープラン」の改訂を通じて、今後、静岡市をどのような都市にしていくのか検討を進めています。

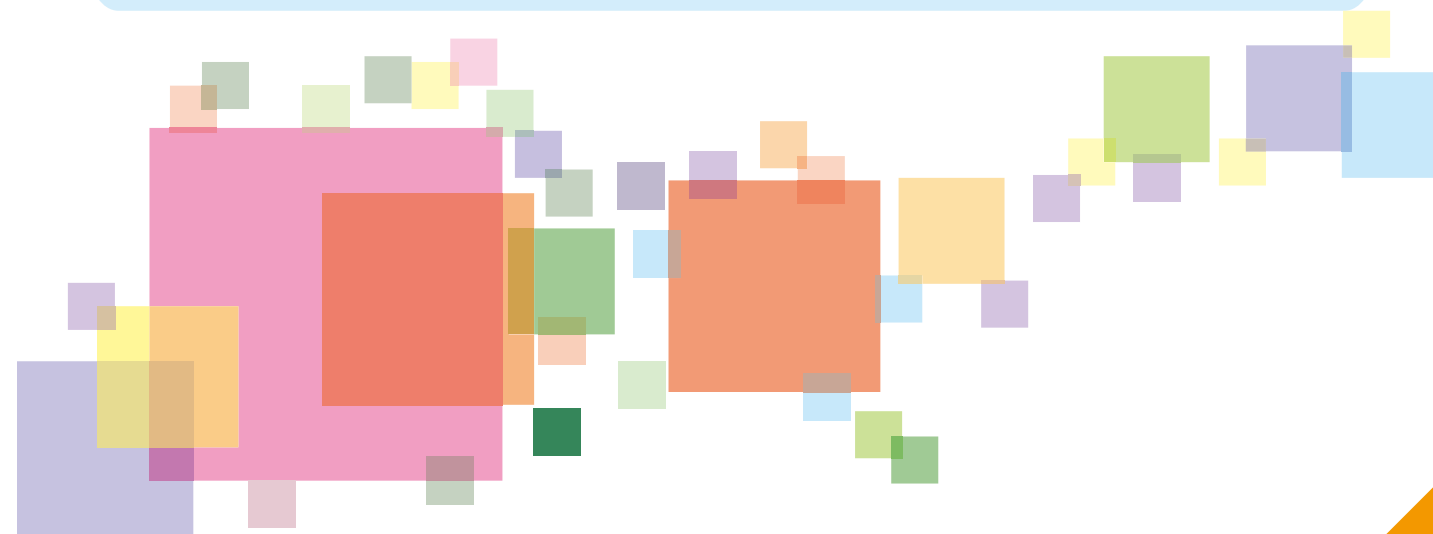
その際、都市計画マスタープランに関する情報を積極的に発信し、市民の皆さんから様々なご意見をいただくことが大切であると考えています。

静岡市都市計画マスタープランのニュースレター「SHIZUOKA トシマス」第4弾では、これまで行ってきた策定懇話会の報告とパネル展示及びまちづくりカフェで行ったアンケート結果の報告、第3回まちづくりカフェ（意見交換会）報告、まちづくりに関する連載コラム第3弾を掲載しました。

ぜひ手に取ってご覧ください。

INDEX

01. 策定懇話会の報告
02. アンケート結果の報告
03. 第3回まちづくりカフェ（意見交換会）の報告
04. 第3回パネル展示のお知らせ
05. 連載コラム『私の想う、静岡市の未来』
執筆：森 理央さん（静岡市観光親善大使）



01. 策定懇話会の報告

都市計画マスタープランの改訂にあたり、学識経験者や市民の皆さんなど、様々な立場から意見をいただくために、「策定懇話会」を開催しました。

今回の改訂では、将来都市構造の考え方がポイントとなっているため、主に静岡市が目指すべき将来都市構造について、計4回にわたり、様々な課題等のご意見をいただきました。

■現状・課題

- 人口減少
- 少子高齢化
- 市街地の拡散・低密度化
- 厳しさを増す都市経営

■まちづくりの理念

次の世代へつなげる・つながるまち『しずおか』
～新たな魅力を創り、価値を高める持続可能なまちづくり・まちみぎき～

■将来都市構造 ～静岡市が目指す将来都市構造『集約連携型都市構造』～

- 集約化拠点・エリアの形成とネットワーク化
- 広域基盤、自然資源の戦略的活用

策定懇話会で検討

策定懇話会で検討を行っている『集約化拠点・エリアの形成とネットワーク化』の考え方についてご紹介します。

都市拠点
商業・業務、行政・文化、交流・レクリエーション等の高次都市機能が集積し、広域交流とともに市民の多様な生活を支える場

地域拠点
地域サービスを主体とした商業・業務機能が集積し、都市拠点を補完する地域住民の生活を支える場

生活拠点
人口集積が見られバス路線との近接性などとともに日常的な生活利便施設に一定の集積傾向があり、周辺住民の生活を支える場

公共交通軸
JR・静岡鉄道
バス路線

利便性の高い市街地促進ゾーン
居住を誘導し、各機能の調和のとれた利便性の高い市街地を促進するゾーン

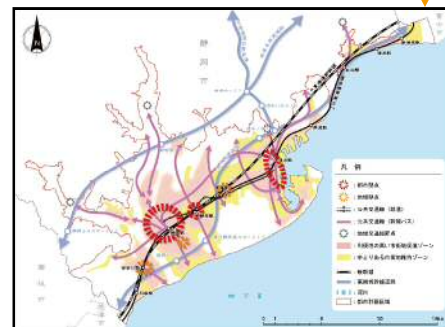
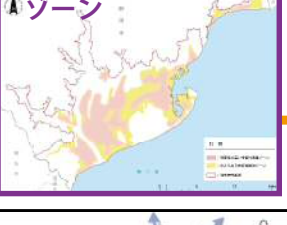
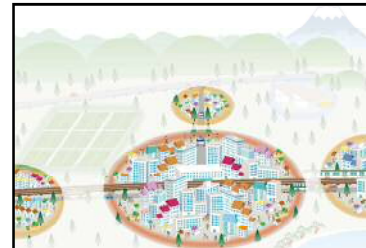
ゆとりある市街地維持ゾーン
低密度化を図り、戸建住宅や低層の集合住宅を主体としたゆとりある良好な住宅地を維持するゾーン

学校、病院、スーパーなど日常生活に必要な施設の分布状況や、地域の歴史性などをもとに整理

第2回パネル展示でアンケートに回答いただきました。

現在ある程度公共交通が充実している場所、将来的に力を入れていく場所を整理

公共交通がある程度便利で、一定の人口が維持でき、日常生活に便利な施設が集まっている所などを整理し、安全性や環境面も配慮しつつ居住の誘導を図っていくべきエリアを整理



02. アンケート結果の報告

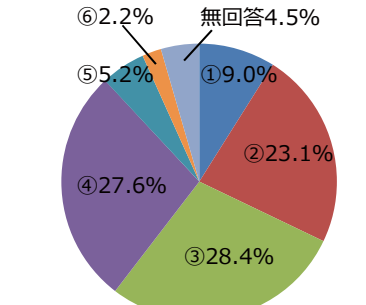
第3回意見交換会、第2回パネル展示等で実施しましたアンケートの結果を報告します。

■住環境について、皆さんにご意見をうかがいました。

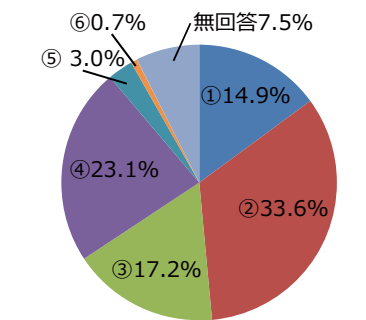
① 中心部でまちなか居住 ② 駅周辺やバス利用圏で利便性の高い居住 ③ 駅周辺やバス利用圏で多様な居住

④ 郊外住宅地でゆとりある居住 ⑤ 田園環境の中で居住 ⑥ 中山間地で居住

Q 現在お住まいの居住環境



Q 将来的に住みたい居住環境

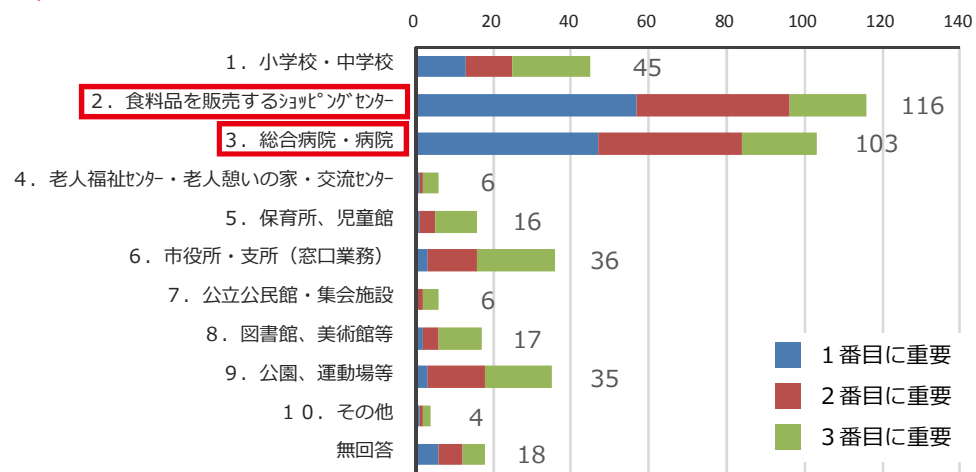


⇒将来的に中心部や交通利便性が高い地域を望む方がやや多い傾向でした。

今後も、実現による効果や問題点を市民の皆さんと共有し、集約連携型都市構造の実現を推進します。

■生活拠点について、皆さんにご意見をうかがいました。

Q 「生活拠点」について、あなたが重要と考える上位3つの機能はなんですか？



今後、「生活拠点」の形成方針の検討において、市民の皆さんのご意見を活用していきます。

03. 第3回まちづくりカフェ（意見交換会）の報告

2月5日～6日の2日間にわたり、「より素敵なまちにするために、私たちにできることって何だろう？」をテーマに、葵区・駿河区・清水区で計43人の皆さんから、幅広いまちづくりのアイデアをいただきました。



○これらの範囲は、現在検討段階であり、今後市民の皆さんのご意見等を頂きながら、検討を進めていきたいと思ひます。